

骨密度って？ 骨粗鬆症って？



骨密度とは、骨の中にある骨を構成するカルシウム（ミネラル分）などがどれくらい含まれているかを示したものです。骨密度が低くなると、大根に鬆（す）が入ったようにスカスカになり骨折しやすくなってしまいます。この状態が**骨粗鬆症**（こつそしょうしょう）です。



《正常な腰椎》



《スカスカの腰椎》

一般的に骨密度は20代～30代をピークに低下していきます。特に女性は閉経後にホルモンのバランスが大きく変化するため、骨密度が急激に低下し骨粗鬆症になる人の割合が高くなります（原発性骨粗鬆症）。



骨密度測定の検査は、検査台の上に寝るかまたは椅子に座って行います。10分～15分程度で終わる簡単な検査です。安心してお受けください。